

かざま うら

議会だより

初春



No. 102

令和3年1月発行

■発行:青森県風間浦村議会
■編集:議会広報編集委員会
〒039-4502 青森県下北郡
風間浦村大字易国間字大川目28-5
TEL 0175-35-2115
FAX 0175-35-2403

目次

- 議長・副議長年頭挨拶 P 2
- 定例会のあらまし P 4
- 議運・特別委員会報告 P 7
 - 下風呂温泉施設整備及び役場消防庁舎整備計画に係る特別委員会
 - 議会運営委員会
 - 総務常任委員会
 - 大間原子力発電所対策特別委員会
- 一般質問 P11
- 活動報告 P14
- ちょっと一言・編集後記 P16

年頭にあたり



風間浦村議会
議長 杉山 太

明けましておめでとございます。

皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかに迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、村議会を代表いたしまして謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、現在も大変な状況となっております。医療関係の皆様はじめ、感染拡大防止に努め頑張っておられる皆様に深甚なる敬意と感謝を申し上げます。一日も早くコロナが終息し、以前のような暮らしが戻りますよう心より願うところでございます。

また、経済の面につきましても、4月7日に緊急事態宣言が発出され、約2ヶ月近

くにわたり宿泊業、飲食業はじめ様々な業種の皆様が苦悩の日々を過ごし、経済への影響は甚大なものとなりました。本村におきましても、特に宿泊業や漁業、飲食業に大きな影響がありました。漁業と観光の村を掲げる、風間浦村にとりましても大変な危機感を持ちましたが、村の経済対策として全世帯の水道料無料や、売り上げ減少の事業者への給付金、またプレミアム付商品券事業など迅速に施策が施行され、国・県の施策と合わせその効果を感じておりますが、まだまだ続くと思われまますコロナ禍に行政と共に議会もしっかりと取り組んで参る所存です。

そのような中、昨年12月1日に村内3漁協が合併し、風間浦漁業協同組合が誕生い

たしました。長引くスルメイカの不漁の状況下であります、つくり育てる漁業への取り組みがなされております。特にナマコの放流とウニかご養殖には期待をいたします。風間浦村の漁業の活性化と漁業者の皆様様の収入増に繋がりますよう関係者の皆様と行政、議会が目標を共有し目的の達成に向かって取り組むことが重要と感じております。

また、下風呂温泉「海峡の湯」が同じく12月1日にオープンしました。長年地域の皆様に親しまれてまいりました、旧大湯・新湯浴舎同様に多くの皆様の日々の疲れを癒し、そして本村の魅力を感じていただける施設として新たな下風呂温泉共同浴舎として時を重ねていただきたいと思います。

結びに、昨年はコロナ禍により様々な行事が中止や縮小を余儀なくされました。本年は、一日も早く安心できる年になりますように、そして住民の皆様が健やかに楽しく暮らせる素晴らしい年になりますよう、心よりご祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。



新年のあいさつ

風間浦村議会

副議長 平井賢一

議員一同、

村民の皆様

のご多幸をお祈り

申し上げます。

議員 北館 智明

” 金森 一規

” 能登 勝彦

” 飯田 さつき

” 蛸島 巨

” 中嶋 茂

数千個行っております。本年度は三漁協合併し、風間浦漁協として新年を迎えます。

観光においても長い年月待ち望んだ名湯下風呂

温泉「海峡の湯」が富岡村長と村当局の決断によつて完成し、令和2年12月1日開業となりました。

村内の皆様、北通りの皆様、むつ下北、上北地方の方々のご協力で毎日賑わっております。新浴舎が皆様に愛され交流人口が増え、新たな下風呂温泉郷として発展を期待しております。

議会活動においては、公平公正無私の立場で頑張つてまいります。

村民の皆様におかれましては、健康に留意されご多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。

新年、明けましておめでとございます。謹んでお慶びを申し上げます。

また、日頃より村議会へのご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症で、世界中が大変な状況となり、わが国でも感染者が増加の一途をたどり毎日のように新聞テレビ等で報道されておられ、心穏やかではない毎日をお過ごしのことと思います。幸い下北地区では感染者が0人ということですが村民の皆様とともに感染予防に留意し明るい健康な年でありますようにお祈りいたしております。

漁業においては、主力のイカが大不漁に、ウニ・アワビ・昆布等も不漁に見舞われておりますが、村でウニ養殖やナマコの養殖放流を三漁協で三万



年頭挨拶



富岡 宏 村長



杉山 太 議長



令和2年第4回定例会（12月議会）は、12月8日から10日までの3日間の会期で開会されました。

8日は、村長提案理由、委員会報告の後、2名の議員が一般質問に登壇しました。

10日には、議案の審議・採決を行い閉会しました。

審議された案件内容は、次のとおりです。

条例改正案等4件、補正予算案5件を可決

12月定例会

条例改正案

全会一致可決

★風間浦村民健康保険条例の一部を改正する条例について

内容：地方税法施行令の一部改正に伴い、個人所得税の見直しによる軽減判定所得基準の改正。

★風間浦村乳幼児及び児童生徒医療費給付条例の一部を改正する条例について

内容：医療費の助成対象を高等学校の終期に達する者までに拡大する。

★下北地域広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び下北地域広域行政事務組合規約の変更に関する協議について

内容：下北文化会館を下北地域広域行政事務組合からむつ市に移譲するため、同組合で共同処理する事務を変更し、組合規程を変更することについて協議。

★下北地域広域行政事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分に関する協議について

内容：下北文化会館に係る財産処分について協議。

補正予算案

全会一致可決

★令和2年度一般会計補正予算

内容：3千79万7千円を追加、総額33億6千813万7千円

歳入の主なもの

- ・ 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 612万3千円の追加
- ・ 前年度繰越金 2千685万7千円の追加

- ・ 後期高齢者医療療養費給付費負担金返還金（過年度分）201万8千円の計上

歳出の主なもの

- ・ 桑畑温泉清掃業務委託料 91万6千円の計上
- ・ 後期高齢者医療特別会計操出金の事務費操出金 147万1千円の追加
- ・ 財政調整基金積立金 2千340万円の追加

★令和2年度国民健康保険特別会計補正予算

内容：584万6千円を減額、総額2億9千696万4千円

歳入の主なもの

- ・ 特別調整交付金 612万3千円の減額
- ・ 前年度繰越金 211万9千円の減額
- ・ 特別調整基金繰入金 239万6千円の追加

歳出の主なもの

- ・ 一般被保険者等保険税還付金 20万円の追加
- ・ 制度改正システム改修等繰出金 612万2千円の減額

★令和2年度簡易水道特別会計補正予算

内容：153万4千円を追加、総額2億8千475万1千円

歳入の主なもの

- ・ 前年度繰越金 153万4千円の追加

歳出の主なもの

- ・ 予備費 153万4千円の追加

★令和2年度介護保険特別会計補正予算

内容：3千311万3千円を追加、総額3億7千181万8千円

歳入の主なもの

- ・介護保険者努力支援交付金
52万8千円の追加
- ・過年度分介護給付費交付金
85万2千円の追加
- ・前年度繰越金
3千109万5千円の追加

歳出の主なもの

- ・国庫支出金等過年度分返還金
1千258万4千円の追加
- ・県負担金等過年度分返還金
969万円の追加
- ・介護保険納付費準備基金積立金
500万円の追加

★令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算

内容：147万1千円を追加、総額3千302万1千円

歳入の主なもの

- ・事務費繰入金
147万1千円の追加

歳出の主なもの

- ・高齢者医療システム改修委託料
82万円の計上
- ・後期高齢者医療保険料負担金（過年度分）
65万1千円の計上



定例会の様子



採決の様子

令和2年第3回臨時会

令和2年11月12日、第3回臨時会が開催されました。
(全議員出席)

補正予算案

全会一致可決

☆令和2年度一般会計補正予算

内容：1千760万円の追加で、総額33億3千734万円。



臨時会の様子

歳入の主なもの

- ・新型コロナウイルス感染症対応地域経済対策事業補助金 1千500万円の追加
- ・未来を変える元気事業費補助金（未来へ繋ぐ海のプロジェクト事業）
260万円の計上

歳出の主なもの

- ・新型コロナウイルス感染症対策関係消耗品費 43万円の減額
- ・新生児特別定額給付金 10万円の追加
- ・体表面温度測定器等購入費
43万円の追加
- ・未来へ繋ぐ海のプロジェクト事業補助金
390万円の計上
- ・消費喚起プレミアム商品券発行事業補助金 600万円の追加
- ・財政調整基金積立金 760万円の追加

令和2年第4回臨時会

令和2年11月27日、第4回臨時会が開催されました。
(全議員出席)

条例改正案

全会一致可決

☆風間浦村下風呂温泉管理条例

内容：適正な温泉の管理について必要な事項を定める。

☆職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

内容：青森県人事委員会の勧告による青森県職員の給与改定に準じて、期末手当の支給割合を0.05月分引き下げ。

☆風間浦村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例

内容：県の特別職給料の改正に準じ、期末手当の支給割合を年0.05月分引き下げ。

☆議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

内容：県議会議員の一部改正に準じ、期末手当の支給割合を年0.05月分引き下げ。

☆風間浦村水産業振興基金条例の一部を改正する条例

内容：村内3漁協の合併に伴い、組合名称の変更をする。



採決の様子

下風呂温泉施設整備及び 役場消防庁舎整備計画に 係る特別委員会

11月12日開催

(欠席委員なし)



能登 勝彦 委員長

担当課の立会いのもと、下風呂温泉施設完成状況を視察調査し、視察後に会議を再開した。

問
1. 下風呂温泉施設視察について

駐車場等の防犯カメラ設置は、ロッカーのカギにゴムなどを付けたほうが良いのでは。バイパスの歩道のホースは危ないのでは。等の指摘。

答
行政側から

開業に向けて準備中であり、改善しながら皆様に喜んでもらえる施設にしていく。

問
2. 下風呂温泉海峡の湯竣工状況及び運営について

答
行政側から

自動販売機設置業者は、桑畑温泉の設置と同様に商工会に委託しているため、公正公平に募集し、公平にくじで決定された。

問
3. その他事務調査案件について

バス停留所の安全対策及び食堂の休憩中の飲み物等への要望があった。



視 察 の 様 子



下 風 呂 温 泉 「 海 峡 の 湯 」

議会運営委員会

11月26日開催

(欠席委員なし)



中嶋 茂 委員長

令和2年第4回12月度例会の運営に関する事項について審議。

☆定例会は

今期定例会は、12月8日招集の意向を受け、提出となる案件等を勘案した結果、会期は、同日より10日までの3日間とする。



議会運営委員会の様子

招集告示日は11月27日、一般質問は、通告期限までに2名の通告があり受理された。

☆議案等の審議は

報告事項及び人事案件を除き、総務常任委員会へ付託し審議する。

☆議事日程は

開会初日の8日は、会期の決定、提案理由の説明、各委員会の委員長報告、陳情の審査及び報告事項並びに一般質問まで行い散会し、9日は休会。

8日に総務常任委員会、10日には大間原子力発電所対策特別委員会を開催する。

10日に本会議を再開し、総務常任委員会委員長報告並びに議案等の審議を行う。

☆諮問は

受理した陳情について審査した。今後の動向を注視することとし資料配布。

一「加齢性難聴の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書採択の陳情」

総務常任委員会

11月27日開催

(欠席委員なし)



蛸島 巨 委員長

行政からの報告

総務課

☆令和2年第4回臨時会議案について

問 議員

下風呂温泉管理条例



総務常任委員会の様子

で、源泉の位置はどこか。

答

行政側から

後程図面等を配布する。

☆青い森信用金庫大間支店風間浦出張所の建物等無償譲渡について

問

委員

維持管理料はどのくらいか。

答

行政側から

4か月間で約30万円の見込みで12月補正予算に計上する。

企画政策課

☆新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の進捗状況について

今年度計上した交付金事業、22事業について進捗状況の報告を行った。

産業建設課

☆工事進捗状況の村・県
発注工事について

問 委員

古野・大川目線道路整備事業の今後の行程は。

答 行政側から

埋蔵文化財の調査の関係で、工程はずれ込む予定。

☆桑畑温泉の運営状況について

問 委員

12月8日開催
(欠席委員なし)

令和2年第4回定例会で本委員会に付託された議案9件について、担当課から説明を受け審査を行った。

付託された案件

議案第74号

風間浦村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

累積赤字はどのくらいか。

答 行政側から

1億866万円。

☆活イカ備蓄センター第2四半期業務報告について

問 委員

収支決算書にイカの仕入れ等、詳しい内容を示してほしい。

答 行政側から

後程細部の資料を配布する。

議案第75号

風間浦村乳幼児及び児童生徒医療費給付条例の一部を改正する条例について

議案第76号

下北地域広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び下北地域広域行政事務組合規約の変更に関する協議について

議案第77号

下北地域広域行政事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分に関する協議について

議案第78号

令和2年度風間浦村一般会計予算を補正することについて

議案第79号

令和2年度風間浦村国民健康保険特別会計予算を補正することについて

議案第80号

令和2年度風間浦村簡易水道特別会計予算を補正することについて

議案第81号

令和2年度風間浦村介護保険特別会計予算を補正することについて

議案第82号

令和2年度風間浦村後期高齢者医療特別会計予算を補正することについて

☆議案審査について

問 委員

風間浦村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の改正内容は。

答 行政側から

所得税見直しによる軽減の改正で、納税者に不利益を与えないための改正。

問 委員

老人無料入浴事業委託料追加の理由は。

答 行政側から

下風呂温泉開業が遅れたことにより、大湯・新湯の入浴日数が増えたため。

【審査の結果】

付託された議案9件に対し、全会一致で可決とした。

委員会報告



総務常任委員会での採決の様子

大間原子力発電所対策特別委員会

12月10日開催
(欠席委員なし)



金森 一規 委員長



電源開発(株)大間原子力発電所
倉田本部長の挨拶

電源開発(株)から

電源開発株式会社大間原子力発電所より、倉田本部長他6名が出席し、新規制基準適合性審査の対応状況及び大間原子力発電所建設・運転差止等請求訴訟の審理状況について報告された。

☆新規制基準適合性審査の対応状況について

会社から、審査会合は12月10日現在で43回、現地調査が1回開催されている。42回目には断層評価に関するコメント等、43回目には下北半島西部の隆起評価に関する項目でコメント等

を取りまとめ、回答している。

また、2020年後半を目標とした安全強化対策に向け、引き続き全力で審査に取り組んでいく。

☆運転・差止請求訴訟の審理状況について

住民の訴訟は、10月8日に第5回口頭弁論が開催されたこと及び第6回口頭弁論は2021年3月2日開催される旨報告された。

また、函館市の訴訟は、2021年2月5日に開催される予定。

☆その他

問 員

大間原発が稼働する際には、立地町の大間町だけの合意で良いのか。

答 会社側から

先のことである為、現段階ではあまり申し上げられないが、最終的には色々な点で県当局を含めて相談しながら進めさせていきたい。

委 員

ぜひとも避難道の事も頭に入れておいていただきたい。

行政側からの報告

☆大間原発三ヶ町村協議会報告について

令和2年9月18日、大間町総合開発センターにおいて、大間原発三ヶ町村協議会が開催された。

青森県、県選出国会議員、経済産業省、国土交通省へ要望活動を行うこととし、12月21日に青森県知事へ要望を行うこととした。青森県への最重要要望は「防災避難道路として、大間町からむつ市大畑町までの国道279号のバイパス化の早期着工を強く要望するもの」との報告がされた。



大間原子力発電所対策特別委員会の様子

村政を問う！ 一般質問

一般質問とは、定例会（臨時会は除く。）において、議員が、あらかじめ通告して、村の施策の状況や方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においては、一般質問者の持ち時間は1時間に制限されています。

今期定例会では、2名の議員が登壇しました。



金森 一規 議員

1. 『水産振興対策について』
2. 『風力発電太陽光エネルギーについて』
3. 『風間浦保育所へのエアコン設置について』

1. 水産振興対策について

<p>A 村長</p> <p>県の指導・協力いただきながら、可能性があるものは少しずつでも挑戦していきたい。</p>	<p>Q 金森議員</p> <p>海中林を育てる等の取り組みをしてみているかどうか。</p>
<p>A 村長</p> <p>追跡調査が十分なされていない部分が多かったが、漁協と連携してPDCAサイクルにより、次に繋げていきたい。</p>	<p>Q 金森議員</p> <p>生業を維持するために、PDCAサイクルを取り入れ漁業にもっと力を入れて追跡調査が必要ではないか。</p>
<p>A 村長</p> <p>前回補正予算措置した稚ナマコ放流事業をPDCAサイクル事業として進めていきたい。</p>	<p>Q 金森議員</p> <p>アワビ増殖センターの復活は、現在供給している昆布の種系とワカメの種系の生産を施設の維持も含めながら続けていく。アワビは、北通りの種苗センターに期待したい。</p>



あわび増殖センター

<p>A 村長</p> <p>合併したメリットを最大限活かせるように漁師に意識改革にも取り組み、村としても応援していきたい。</p>	<p>Q 金森議員</p> <p>漁協合併後、地域間の連携は。</p>
---	--

2. 風力発電・太陽光エネルギーについて

Q 金森議員
風力発電・太陽光エネルギーへの村長の考えは。

A 村長
今後予定している役場庁舎等の公共施設へ太陽光発電等のクリーンエネルギーを導入し、地球温暖化対策、平時からの電力を賄えればと考えている。

Q 金森議員
風力発電1基5億で建てられるが、3基程度で建てられないか。

A 村長
過疎債等の予算措置はできず、送電線の確保も難しい。

Q 金森議員
2050年までCO2ゼロに向けて、経産省等に訴えかけてはどうか。

A 村長
国での具体的な方針は示されていないが、可能性のあるものには調査をして報告をしていきたい。

Q 金森議員
人がいて、町があつて、仕事があつて、物が回るような循環型社会を構築していただきたい。

A 村長
当村は、漁業と観光が主たる産業であり、今取り組んでいる稚ナマコ放流やウニの地区養殖もある程度可能性が見えているため、若い人達でもやってみたいと思える施策に挑戦し続けたい。



グリーンパワーくずまき風力発電施設



3. 風間浦保育所へのエアコン設置について

Q 金森議員
保育所へのエアコン設置の考えはあるか。

A 村長
現在、未満児室と調理室にエアコンを設置している。新型コロナウイルス感染症関連の交付金を充当し設置する方向で現在精査している。

Q 金森議員
早急にエアコンを設置してほしい。

A 村長
全ての部屋と遊戯室に設置するには、電源の容量が間に合わないため、保育室の方には設置したい。3月議会での補正予算までには精査して、次の夏までには間に合うよう設置したい。



風間浦保育所



北館 智明 議員

『漁業者育成について』

漁業者育成について

A

村長

3漁協が合併したが、それぞれ漁業形態が違うため、意見を聞きながら支援をしたい。



Q

北館議員

ウニの養殖などを行政が指導しながらできないか。

A

村長

例えば、イカ釣り漁業者だけに燃料代を補助すれば全体を考えるとほしいという意見があるため、浜掃除等をお願いして漁業者への現金収入になるように支援をして来た。

Q

北館議員

不漁であるため、燃料代等補助できないか。

A

村長

漁業関係者や関係機関と連携し、各種補助金を活用し、つくり育てる漁業へ転換しながら支援を継続する。

Q

北館議員

漁業全体の不漁が続く中、今後、漁業と漁業者の育成をどのように考えているか。



ウニ籠養殖



稚ナマコ放流

【令和2年：議会活動報告】

(1) 定例会及び臨時会の開催状況

区 分	会 期	会期日数	審議日数	休会日	繰上日数	傍聴者数
第1回定例会	3月5日～11日	7日	2日	5日	0日	6人
第2回定例会	6月10日～11日	2日	2日	0日	0日	3人
第3回定例会	9月8日～14日	7日	2日	5日	0日	4人
第4回定例会	12月8日～10日	3日	2日	1日	0日	4人
第1回臨時会	5月1日	1日	1日	0日	0日	1人
第2回臨時会	8月7日	1日	1日	0日	0日	1人
第3回臨時会	11月12日	1日	1日	0日	0日	1人
第4回臨時会	11月27日	1日	1日	0日	0日	0人

※ 休会日には、委員会等を開催しております。

(2) 審議件数等

区 分	村 長 提 出					議 員 提 出			
	条 例	予 算・ 決 算	人 事	専決処分 ・ 報告	その他	意見書	条 例	委員会 報 告	
定 例 会	18	29	16	7	5	4	0	21	
臨 時 会	5	4	0	2	0	0	0	0	
計	23	33	16	9	5	4	0	21	
審議方法	本会議即決	6	6	16	8	4	3	0	21
	委員会付託	17	27	0	1	1	1	0	0

(3) 一般質問の状況（カッコ内は、令和元年の状況）

区 分	質 問 者 数	内 容 件 数
第1回定例会	2人(1人)	5件(3件)
第2回定例会	1人(0人)	1件(0件)
第3回定例会	3人(3人)	5件(4件)
第4回定例会	2人(2人)	4件(3件)
計	8人(6人)	15件(10件)

(4) 委員会開催状況

議会運営委員会	4日
総務常任委員会	5日
議会広報編集委員会	8日
大間原子力発電所対策特別委員会	4日
下風呂温泉施設整備及び役場消防庁舎整備計画に係る特別委員会	6日
予算審査特別委員会	2日

(5) 議員研修等参加状況

実施日	研修場所	研修内容
7月19日	青森市 (4人参加)	・県下町村議会議員研修会（講演を聴講）
8月27日	青森市 (3人参加)	・新人議員研修会（講演を聴講）
10月28～29日	六ヶ所原子燃料 サイクル施設等視察 (7人参加)	・原子燃料サイクル施設内を視察 ・岩手県岩手町内を視察 ・グリーンパワーくずまき風力発電施設を視察



原子燃料サイクル施設 PR センター



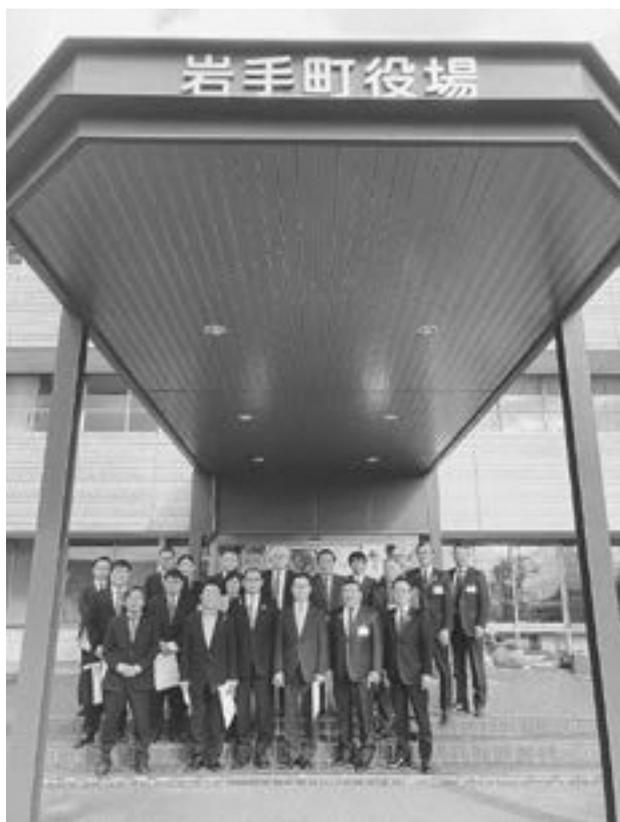
原子燃料サイクル施設 PR センター



岩手町のキャベツ畑



グリーンパワーくずまき風力発電施設視察



岩手町役場視察研修

活動報告

【 ちよつと一言 】



易国間自主防災 組織防災訓練

10月25日（日）、旧易国間小学校において、水消火器での消火訓練、煙ハウス体験や段ボールベッド組立体験等を実施しました。

風間浦保育所 発表会

11月14日（土）、歌やおゆうぎ、38名のかわいい子供たちが元気いっぱい見せてくれました。



風間浦村母子寡婦 福祉会活性化事業

11月18日（水）、げんきかんにおいて、新会員も参加しフラワーアレンジメントを楽しく行いました。

（文：飯田）

ちよつと一言
編集後記

編 集 後 記

新年あけましておめでと
うございます。

新型コロナウイルスの流
行で、例年とは異なるお正
月になったのではないで
しょうか。早期の収束を願
うばかりです。

昨年『海峡の湯』がオー
プンしましたがご利用され
ましたか？村民の皆様や観
光客の方々に末永く愛され
る温泉となってほしいです
ね。

今年も「若者に職場を」
をスローガンに取り組みま
す。よろしくお願いたし
ます。
（文：北館）

議会広報編集委員会
委員長 飯田さつき
副委員長 嶋島 巨
委員 北館 智明
" " 能登 勝彦
中嶋 茂

